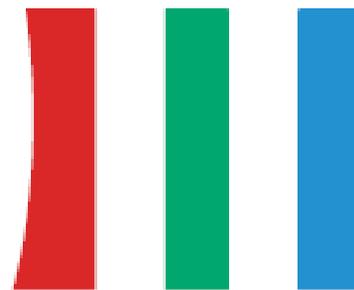
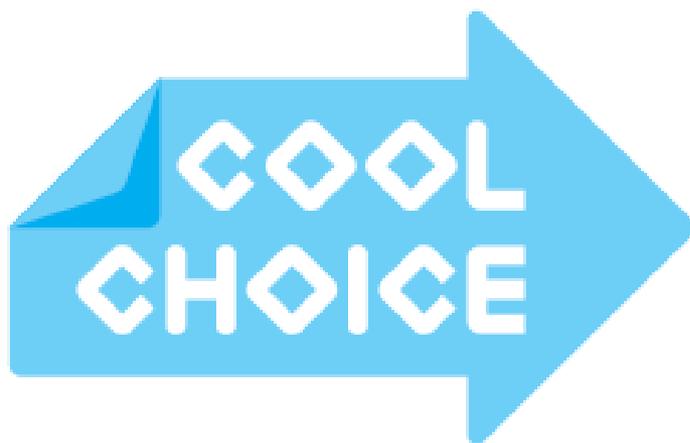


COOL CHOICEかわさきセミナー



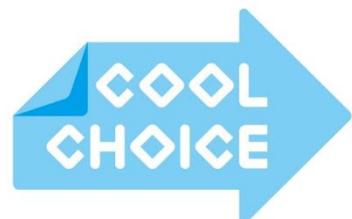
KAWASAKI CITY

令和3年1月27日
川崎市環境局地球環境推進室担当課長 五十嵐美保子

COOL CHOICE (クールチョイス) とは



- 脱炭素社会づくりに貢献する「製品」「サービス」「ライフスタイル」など地球温暖化対策に資する「**賢い選択**」をしていこうという取組
- 国の温暖化対策推進計画において、2030年までに家庭部門のCO₂排出量4割削減を達成するための「**国民運動**」として位置付け



未来の
ために、
いま選ぼう。



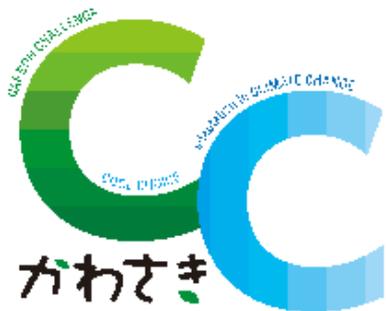
未来の
ために、
いま選ぼう。



COOL CHOICE かわさき



- 2016年 川崎市、CC川崎エコ会議、川崎商工会議所など賛同登録
- 従来から推進している地球温暖化対策事業に加えて、2017年度から本格的に「COOL CHOICEかわさき」事業を展開
- 2018年3月川崎市地球温暖化対策推進計画改定
2008年策定の「CCかわさき（カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略）」
に新たにCool Choiceの意を加え、推進していくことを明記
- 市地球温暖化防止活動推進センター、CC川崎エコ会議、川崎商工会議所等と連携して取組を推進中





COOL CHOICE かわさき事業紹介①

➤ 普及促進コーナー

- リアル・オンライン問わずに市内の様々なイベントに出展し、COOL CHOICEをPR（年間16回以上）

《リアル》



エコ暮らしこフェア



COOL CHOICEひろば
ラゾーナ川崎プラザ



かわさき環境フォーラム
等

《オンライン》

Zoomオンライン講座、うちエコ診断 等



COOL CHOICE かわさき事業紹介②



➤ 中学校美術部とコラボしたCOOL CHOICEアート

- 市立中学校美術部に協力いただき、市内製品「キットパス」を使用したCOOL CHOICEアートが完成
- かわさき環境フォーラム、王禅寺エコ暮らし環境館 5カ所以上で展示

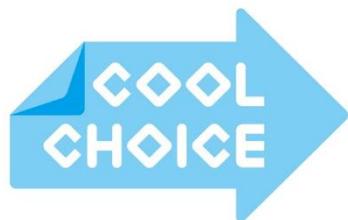


COOL CHOICE かわさき事業紹介②



➤ CM放映

- 川崎フロンターレ小林悠選手がCOOL CHOICEを呼びかけるCMを2017年に制作
- アゼリアビジョン、川崎駅周辺のデジタルサイネージで放映



未来の
ために、
いま選ぼう。



➤ セミナーの開催

- 川崎商工会議所と連携してセミナーを開催

COOL CHOICEかわさきセミナー

「気候の危機と世界と日本の温暖化対策」

2021年1月27日（水）@川崎商工会議所会議室

講師：東京大学未来ビジョン研究センター教授

高村 ゆかり 氏



COOL CHOICE かわさき事業紹介④



➤ QRコードゲーム

「COOLに選択 めざせCOOL CHOICEマスター！」

- スマートフォンやタブレット等でQRコードを読み取り、クイズを解きながら楽しくCOOL CHOICEを学べる体験型ゲーム
- かわさき環境フォーラムにて実施
- HPからも遊べるWEB版を現在開発中

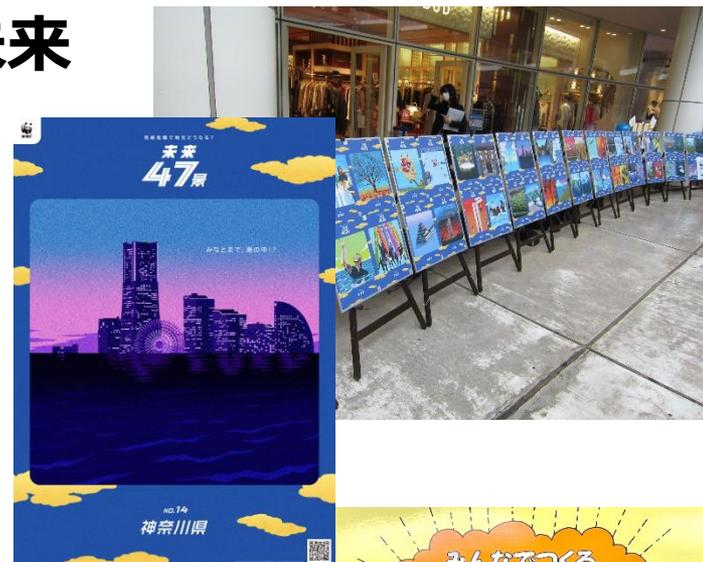


COOL CHOICE かわさき事業紹介④



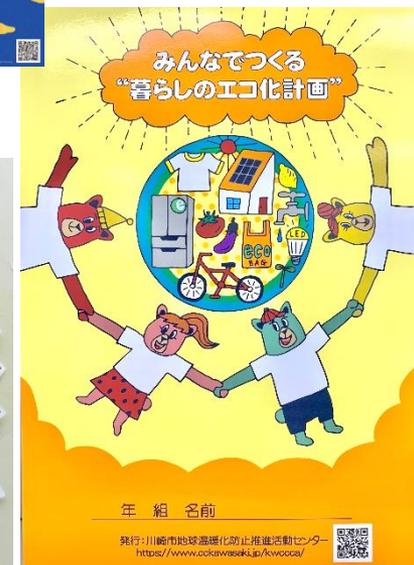
➤ 「未来47景」から考える私たちの未来

- WWFジャパン作成のイラスト
「未来47景」を活用し、啓発用のパネルを作成
- コロナ禍において実施が難しい体験型ブースの代わりに、イベント会場や区役所・エコ暮らし環境館等で展示を実施した



➤ 暮らしのエコ化計画（小学生向け教材）

- 小学生を対象とした教材として、たとう（ポケット付きの見開き構造）の教育教材を川崎市地球温暖化防止活動推進センターが作成
ワークシート形式でエコについて学ぶことができる



COOL CHOICE かわさき事業紹介⑥



➤ 「COOL CHOICEかわさき」特設サイト、Twitter

- COOL CHOICE かわさきイベント情報等を随時更新
- 特設サイトには、You Tube動画の貼り付けやCOOL CHOICEアートの掲載等実施



特設ポータルサイト



Twitter

クールチョイスかわさき

検索



@cc_kawasakicity



ひろげよう COOL CHOICE



●これまでの取組により、市内で約2万5千人が賛同登録

脱炭素社会の実現に向けて、
まだまだ多くの方のご賛同、
“賢い選択”の実践が必要です。



特設ポータルサイトから
クールチョイスへの賛同登録を
お願いします！

●かわさきFM 79.1Hz 隔週火曜日14:30~15:00
「COOL CHOICE☆かわさき」放送中

脱炭素戦略

かわさきカーボンゼロチャレンジ2050について



CARBON ZERO CHALLENGE

 川崎市
KAWASAKI CITY



脱炭素戦略について

- 気候変動の影響は今まさに私たちの生活に大きな影響を与えている。川崎市では、2050年の脱炭素社会の実現を目指すため、令和2年11月、**脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」**を策定
- 戦略の策定は、政令指定都市の中では横浜市に次いで**2番目**
- 事業者・団体等（計**304**者）から**御賛同**いただきながら脱炭素化に向けた戦略を策定したのは、地方公共団体の取組としては**日本初**



脱炭素戦略について

本戦略の特徴

- 特徴1 2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策
- 特徴2 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」の設置
- 特徴3 2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%
- 特徴4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築
- 特徴5 本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策①

○2030年マイルストーン（中間目標）

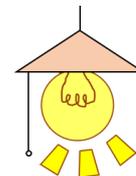
川崎市地球温暖化対策推進基本計画に基づく目標

（2030年度までの約10年間で約250万t-CO₂削減）に加え

2030年度までの約10年間でさらに100万t-CO₂※の削減に挑戦

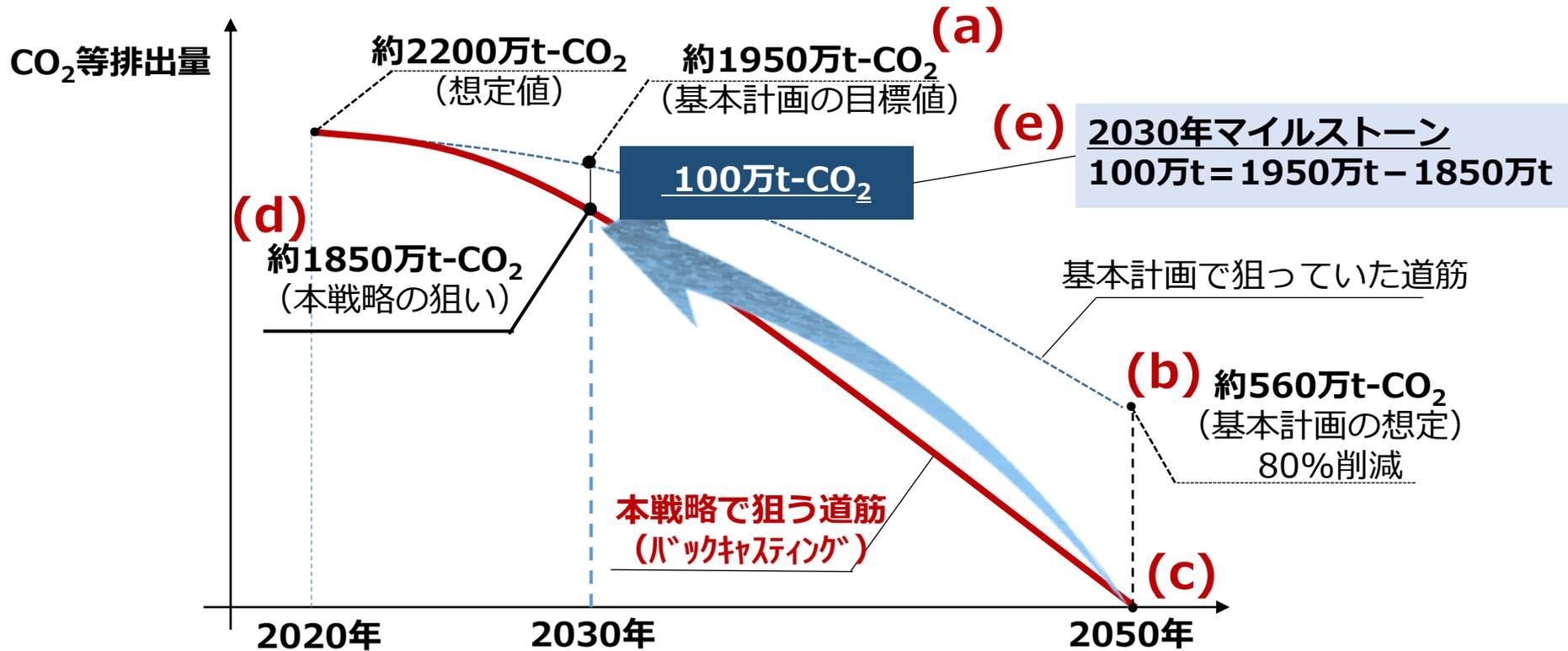
※ 市内一般家庭の約69万世帯（川崎市の全世帯数の約93%）

の年間電力消費量に相当



2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策②

2030年マイルストーン（中間目標）のイメージ図



2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策③

取組の柱及び先導的に進める取組

取組の柱	2030年に向けた先導的なチャレンジ	その他の取組例
第Ⅰの柱	<ol style="list-style-type: none">1 (仮称)脱炭素モデル地区の創設など「脱炭素化に向けたまちづくり」の推進2 将来世代に繋げていくための市民・事業者の行動変容に繋がる取組の推進3 民間事業者等と連携した廃棄物発電等の再生可能エネルギーの地域活用4 プラスチック資源循環の取組強化5 気候変動適応の取組推進6 脱炭素化に資するグリーンファイナンスの推進	<ol style="list-style-type: none">① 市域の再生可能エネルギーの利用拡大② 市民・事業者の率先行動に向けた取組推進③ 産業廃棄物の処理におけるCO₂の発生抑制④ スマートムーブの推進⑤ 協働の取組による緑の保全・創出・育成及び活用⑥ 環境配慮制度の充実
第Ⅱの柱	<ol style="list-style-type: none">1 公共施設への再生可能エネルギーの積極導入とエネルギー使用量の大幅な削減2 民間事業者等と連携した廃棄物発電等の再生可能エネルギーの地域活用(再掲)3 公用乗用自動車への電動車の導入の加速化4 気候変動適応の取組推進(再掲)5 職員の率先行動の徹底	<ol style="list-style-type: none">① 先進的な環境技術の積極的活用② 環境配慮制度の充実(再掲)③ グリーン購入の徹底④ 入札・契約制度による環境配慮の促進⑤ 港湾・物流活動のCO₂削減に向けた取組の推進
第Ⅲの柱	<ol style="list-style-type: none">1 グリーンイノベーションの機能強化と国際貢献の推進2 「臨海部ビジョン」の推進による低炭素型インダストリーエリア構築に向けた取組3 「川崎水素戦略」の推進による水素社会の実現に向けた取組4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築5 脱炭素化に資するグリーンファイナンスの推進(再掲)	<ol style="list-style-type: none">① 環境技術と環境対策ノウハウを活かした事業者の取組の推進② 川崎エコタウンにおける脱炭素化に資する取組のショーрум化③ 市域の再生可能エネルギーの利用拡大(再掲)

脱炭素戦略について

本戦略の特徴

特徴1 2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策

特徴2 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみそのくち」の設置

特徴3 2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%

特徴4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築

特徴5 本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみそのくち」の設置

第 I の柱

脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみそのくち」



脱炭素戦略について

本戦略の特徴

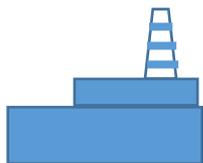
- 特徴1 2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策
- 特徴2 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」の設置
- 特徴3 2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%
- 特徴4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築
- 特徴5 本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%

第Ⅱの柱

公共施設への再生可能エネルギーの積極的導入、省エネ

市の廃棄物発電
3処理センター
(バイオマス発電)



民間活用による
電力需給管理

(例)

- 地域新電力会社
- 自己託送
- 需給管理委託等

民間活用による
電力調達



公共施設
(本庁舎、区役所、学校等)



民間事業者等が作る再生可能エネルギー (太陽光、バイオマス発電等)



脱炭素戦略について

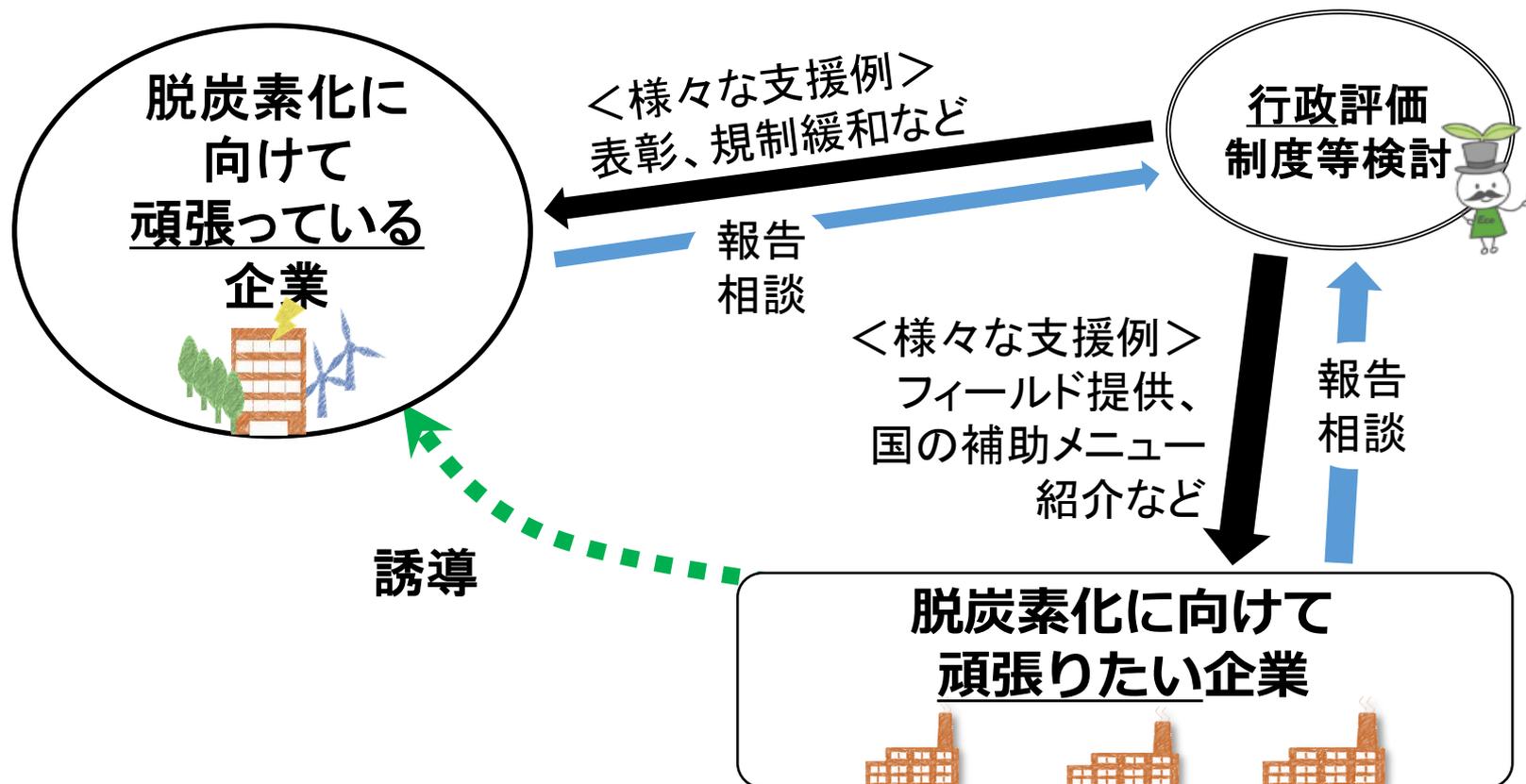
本戦略の特徴

- 特徴1 2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策
- 特徴2 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」の設置
- 特徴3 2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%
- 特徴4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築
- 特徴5 本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築

第Ⅲの柱

脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築



脱炭素戦略について

本戦略の特徴

- 特徴1 2030年マイルストーン（中間目標地点）の設定と30の施策
- 特徴2 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみそのくち」の設置
- 特徴3 2030年までに主要な市公共施設の使用電力を再エネ100%
- 特徴4 脱炭素化に取り組む企業への新たな支援・評価手法の構築
- 特徴5 本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

本戦略の巻末に、賛同事業者一覧を掲載

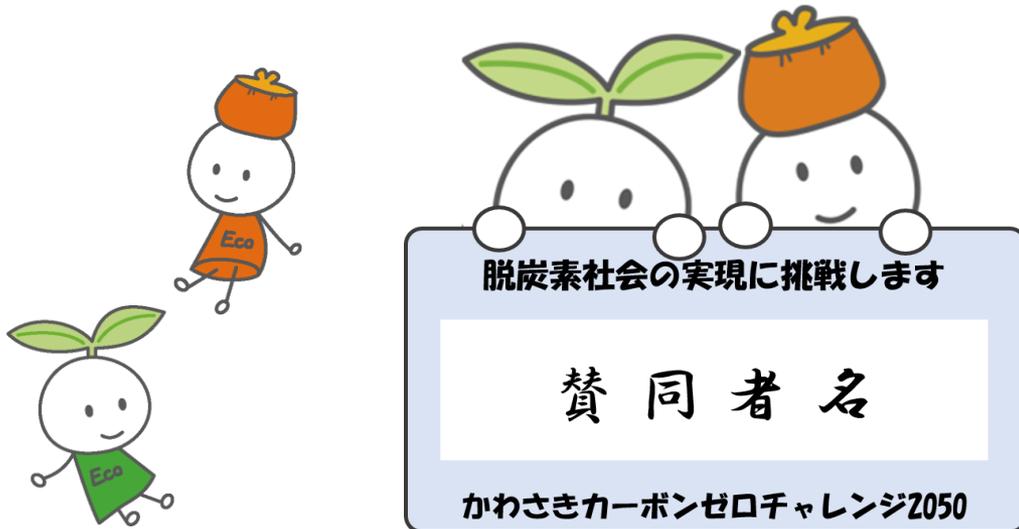
➤ 計304者の賛同事業者の一覧を掲載

※賛同事業者のCO₂排出量の合計は市域のCO₂排出量全体の約60%に相当

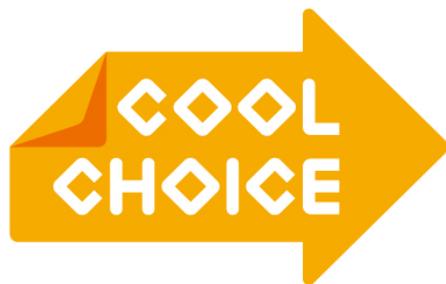
(R3.1.26時点で計314者)

➤ 脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ」ポスター

- 脱炭素戦略の広報ツールとして、COOL CHOICEとコラボしたポスターを作成



御清聴ありがとうございました



未来の
ために、
いま選ぼう。



かわさきカーボン
ゼロチャレンジ 2050



×

